



きれいな三河湾を みんなの手で

水質浄化は私たちのつとめ

7月23日(水)は
三河湾浄化の日



三河湾は、観光地として、ウインドサーフィンや潮干狩りなどの遊びの場としてみなさんに親しまれています。しかしながら、三河湾の水質はというと決してきれいな状態であるとは言えません。

三河湾の水深は平均9.2mと浅く、外海と接する湾口部が狭く、水の出入りがよくないため、汚れが溜まりやすくなっています。こうした海の汚れにより、赤潮やにが潮が多く発生しています。

海に流れ込む汚れの主な原因は、家庭からの生活排水です。工場や事業場に対する水質規制が強化されてきた結果、海に流れ込む汚れは生活排水が58%と大きな割合を占めるようになり、産業系は31%と少なくなってきました。

☆家庭でできる取り組み

生活排水の中でも、米のとぎ汁や食器の洗い水など台所からの排水が汚れの大きな原因となっています。「面倒だから。私一人くらいならいいだろう。」では海はきれいになりません。皆さんのちょっとした努力の積み重ねによって、美しい海をよみがえらせましょう。

犬を飼う ～ルールとマナーを守って～

飼犬は、飼い主にとって生活を潤すパートナーであり、家族の一員です。あなたの犬は、他人に迷惑をかけていませんか？

犬と暮らすときにも、守るべきルールとマナーがあります。それらをしっかり守って、人と犬とが共に楽しく暮らせるようにしましょう！

- 飼犬の登録・狂犬病予防注射は義務付けられています。必ず済ませましょう。
- 登録や注射を済ませたら受け取る鑑札・注射済票の装着も義務となっています。付いていれば、万が一飼犬が行方不明になっても速やかに連絡を取ることができます。
- 放し飼いは禁止されています。つないでいる場合も、首輪が抜けなが、リードが破損していないかをよく点検してください。
- 自宅前・道路・公共用地のフンの放置は誰もが不愉快です。フンは必ず持ち帰りましょう。

健康管理やしつけをすること、むやみな繁殖をさせないことも大切です。責任と愛情を持って最後まで飼いましょう！

犬に関する指導相談窓口 愛知県動物保護管理センター東三河支所 ☎0532♦33♦3777

問合先 環境課 ☎66♦1121